

第43回複素環化学討論会講演プログラム

◇口頭発表（講演 15 分・討論 4 分）

1 鈴：13 分、2 鈴：15 分（発表終了）、3 鈴：19 分（討論終了）

◇ポスター発表（各 60 分）

1 日目 10 月 17 日（木）

Session 1-1 9:15~10:31 口頭発表 座長：安藤 香織

- 10-01 フラン類の Diels-Alder 反応を利用した多置換安息香酸エステル誘導体の合成
(阪府大院工) ○篠原 広幸・園田 素啓・早金 直哉・北 翔太・小川 昭弥
- 10-02 触媒的不斉 Diels-Alder 反応による多置換ヒドロカルバゾール合成
(千葉大院薬) ○森川 貴裕・原田 真至・西田 篤司
- 10-03 ロジウム触媒を用いたカスケード型 2,3-転位/ヘテロ環化反応による
アゾシン誘導体の合成
(東北大院理) ○佐藤 良紀・中村 達・寺田 眞浩
- 10-04 アザニッケラサイクルを鍵中間体とするジヒドロピリジン類および γ -ラクタムの合成
(¹阪大院工・²JST, ACT-C) ○大畑 智也¹・大橋 理人¹・生越 専介^{1,2}

Session 1-2 10:41~11:57 口頭発表 座長：忍久保 洋

- 10-05 ロジウム触媒を用いた α,ω -ジインとカルボジイミド及び二酸化炭素との
[2+2+2]付加環化反応
(東農工大院工) ○石井 雅浩・森 文哉・田中 健
- 10-06 キラル銅触媒を用いる末端アルキンとニトロンからの β -ラクタムの不斉合成
(北大院理) ○石井 孝興・大宮 寛久・澤村 正也
- 10-07 二座配向基を用いた、ニッケル触媒による芳香族アミドの
炭素-水素結合アリール化反応
(阪大院工) ○横田 綾名・相原 佳典・茶谷 直人
- 10-08 非対称キノンへの位置選択的新規求核種導入法の開発と多環式複素環構築への応用
(立命館大薬) 土肥 寿文・○上田中 徹・Hu Yinjun・
渡部 昇平・荒牧 祐大・北 泰行

Session 1-3 13:00~13:57 口頭発表 座長：西山 豊

- 10-09 2,2'-ビイミダゾールおよびベンゾ[d]イミダゾール誘導体の合成と
光励起による共役系伸長
(千葉大院工) ○松本 祥治・趙 宇・赤染 元浩

10-10 アミノジハロボランの還元による 1,3,2,4-ジアザジボレチジンの合成とその関連反応
(京大化研) ○水畑 吉行・堤 洋介・時任 宣博

10-11 1,3-ジケトンハウ素錯体を有する拡張型ピチオフェン誘導体の合成と性質
(名工大院工) ○Yilihamu Yisilamu・小野 克彦

Session 1-4 13:57~14:54 口頭発表 座長：大嶋 孝志

10-12 アントラセンの酸化反応による π 拡張ピラジン・ピロールおよびフランの合成
(名大院工) ○廣戸 聡・後藤 澄光・小山 祐太郎・忍久保 洋

10-13 2,7-ナフチリジノン型蛍光色素の開発とシトクロム P450 基質スクリーニングへの応用
(東北大院薬) ○守谷 崇・川又 綾乃・高橋 裕介・岩淵 好治・叶 直樹

10-14 ジアルキニルカルボジイミドの分子内環化反応による
ピロロナフチリジン合成と蛍光特性
(¹東理大院総化・²東理大理・³筑波大睡眠研究機構) ○舘野 航太郎¹・小川 理絵¹・
大谷 卓²・杳村 憲樹^{2,3}・齊藤 隆夫^{1,2}

Session 1-5 15:04~16:01 口頭発表 座長：宮田 興子

10-15 光学活性第三級ヨードシクロプロパンとニッケル触媒を用いた
鈴木-宮浦カップリング反応の開発
(北大院薬) ○四辻 慶佑・小林 嵩明・星谷 尚亨・
福田 隼・有澤 光弘・周東 智

10-16 ニトリルによる *N*-メチルインドールのフリーデルクラフツタイプのアシル化反応
(千葉科学大院薬) ○溝井 健太・馬島 友・川島 裕也・
三森 盛亮・村上 泰興・浜名 洋

10-17 酸触媒トリアジン型パラメトキシベンジル化剤 (TriBOT-PM) の開発
(金沢大学院医薬保) ○藤田 光・山田 耕平・北村 正典・国嶋 崇隆

Session 1-6 16:01~16:58 口頭発表 座長：岩淵 好治

10-18 含窒素複素環配位子を用いた高活性かつ再利用可能な亜鉛触媒の開発
(九大院薬) ○横手 友紀・安倉 和志・矢崎 亮・大嶋 孝志

10-19 アルギニンの翻訳後修飾に学ぶ 2-アミノイミダゾール類縁体のワンポット合成
(¹理研・²阪大院理) ○岩田 隆幸^{1,2}・深瀬 浩一²・田中 克典¹

10-20 異種アジド基の特性にもとづく逐次マルチクリック反応の開発

(¹東医歯大生材研・²東工大院生命理工・³京大院医・⁴JNC 石化) ○細谷 孝充¹・吉田 優¹・菅野 貴美幸²・喜井 勲³・森田 隆太¹・田中 淳子¹・松下 武司⁴・萩原 正敏³

Session 1-7 17:08~17:46 口頭発表 座長：宮下 和之

10-21 ドミノ型ラジカル付加-転位反応を利用したベンゾフロ[2,3-*b*]ピロールの合成

(神戸薬大) 上田 昌史・○伊藤 勇太・三好 哲也・宮田 興子

10-22 アミノメチルラジカルのイミンへの付加反応

(京大院薬) ○藤井 晋太郎・山岡 庸介・高須 清誠・山田 健一

ポスター発表(1P-01~62) 17:50~18:50

1P-01 電解重合法を利用したメディエーター修飾電極作製の効率化

(奥羽大薬) ○小野 哲也・小笠原 陵・佐藤 くるみ・吉田 健太郎・柏木 良友

1P-02 メソイオン性オキサゾールの2-ピラジノンへの環変換反応

(¹松山大薬・²愛媛大院理工) ○西條 亮介¹・栗原 健一¹・河瀬 雅美¹・宇野 英満²

1P-03 ダンシル基を有する環状ビスムタンの合成と性質

(¹山口大院医・²山口大院理工) ○小藤 寛子¹・村藤 俊宏¹・上條 真²・綱島 亮²・宮川 勇²・岩尾 康宏¹

1P-04 鉄触媒酸化反応を利用した1,2-ジアミンキラルシントン両体掌体効率合成法の開発

(熊本大院薬) ○松永 浩文・江下 伊織・安藤 眞・石塚 忠男

1P-05 亜鉛イオン認識能を有する蛍光性ピリジン-ピリドン誘導体の開発

(¹神戸薬大・²佐賀大病院・³長崎大環境) ○萩森 政頼¹・水山 奈央子²・富永 義則³・向 高弘¹

1P-06 金属触媒を用いたイオン液体中での水素化反応

(¹岡山大院医歯薬・²岡山大薬) ○鈴木 秀幸¹・佐藤 一求²・竹内 靖雄¹

1P-07 トポロジカルキラリティーを持つラセミ体ロタキサンの触媒的速度論的分割

(京大化研) ○津田 亜由美・Bhatraju Vasantha Lakshmi・川端 猛夫

1P-08 水中で測定可能な亜鉛応答型新規蛍光分子の開発

(東京薬大生命) ○白坂 猛・小林 豊晴・篠部 歩・阿部 秀樹・伊藤 久央

- 1P-09 簡便な 3-(3,5-ジメチルベンジル)ウラシルの新規誘導体の合成と
その抗 HIV-1 活性評価
(¹徳島文理大学香川薬・²鹿児島大医・³国立医薬品食品衛生研) ○榊原 紀和¹・
濱崎 隆之²・馬場 昌範²・出水 庸介³・栗原 正明³・入江 晃司¹・岩井 雅俊¹・
加藤 善久¹・丸山 徳見¹
- 1P-10 カボキサマイシン関連化合物の合成とその生物活性
(¹福岡大薬・²崇城大薬) ○田川 義展¹・横溝 和美²・友池 和敬¹・須本 國弘¹
- 1P-11 ジフェニルスルホン骨格を有する含フッ素環状ビスマス化合物の合成と
生物活性
(¹山口大院医・²山口大院理工) ○田村 早紀¹・村藤 俊宏¹・
上條 真²・宮川 勇²
- 1P-12 トリアジン型脱水縮合剤 DMT-MM を用いた N-アシルホモセリンラクトン類縁体の合成
(神戸学院大学薬) ○橘 亮介・瀧本 竜哉・西口 直希・小塩 和人・袁 徳其・
佐々木 秀明
- 1P-13 ガロイル基で修飾した B タイプ・プロシアニジンの細胞増殖抑制活性
(¹大阪電通大院工・²大阪電通大工・³富山県大工) ○石原 沙也加¹・岡本 修平¹・
土井 翔馬¹・岡本 泰輔¹・綾野 義博²・中島 範行³・齋藤 安貴子^{1,2}
- 1P-14 腫瘍低酸素イメージングを目指した低酸応答性化学発光プローブの開発研究
(岐阜薬大) ○坂 享・奥田 健介・平山 祐・永澤 秀子
- 1P-15 プロシアニジンのプローブ合成と構造-活性相関研究
(¹大阪電通大院工・²富山県立大工) ○春井 宏太¹・岡本 泰輔¹・石原 沙也加¹・
堀川 敦史¹・中島 範行²・齋藤 安貴子¹
- 1P-16 抗腫瘍活性天然化合物 Rhinacanthin B, O, P の不斉合成研究
(武庫川女大薬) ○西内 亜理沙・土江 美冴・黒田 真未・菰池 春奈・鳥羽 奈津希・
尾形 篤太郎・來海 徹太郎
- 1P-17 海洋天然物ラメラリンのモジュール合成
(長崎大院工) ○梅木 鉄平・小松原 理志・福田 勉・岩尾 正倫
- 1P-18 脱芳香族共役付加を鍵反応とする Dehaloperophoramidine の合成
(京大院薬) 石田 貴之・○伊古田 秀夫・倉橋 慧・塚野 千尋・竹本 佳司
- 1P-19 抗マラリア活性を指向したキノリン類の合成
(¹岡山大教開セ・²岡山大薬・³いわき明星大薬・⁴東京薬大薬・⁵岡山県立大保健福祉・
⁶北里大薬) ○佐々木 健二^{1,2}・倉澤 嘉久³・山崎 直毅³・吉田 君成⁴・深谷 晴彦⁴・
座間味 義人²・趙 敏²・伊東 秀之⁵・梶 英輔⁶

- 1P-20 抗マラリア活性を有する Cassiarin C の不斉全合成
(¹福山大薬・²北海道医療大薬) ○田崎 良成¹・土屋 雄太¹・西山 卓志¹・町支 臣成¹・波多江 典之²・日比野 俐¹
- 1P-21 タンデム RCM-脱水素反応を利用した無保護カルバゾール-1,4-アルカロイドの全合成研究
(¹福山大薬・²北海道医療大薬) ○西山 卓志¹・町支 臣成¹・藤井 真実¹・皐月 七瀬¹・藤脇 孝哉¹・波多江 典之²・日比野 俐¹
- 1P-22 1,2-ジアミノ骨格を持つ天然物の合成研究
(高知大理) ○西森 歩・市川 善康
- 1P-23 新規 2(1*H*)-Pyridone 誘導体の凝縮系光特性に関する計算化学解析
(¹長崎工技セ・²長崎大院工・³神戸薬科大・⁴淡江大) ○重光 保博^{1,2}・萩森 政頼³・王 伯昌⁴
- 1P-24 キノン二量化反応による 2*H*-クロメンの合成と物性評価
(¹京府大院生環・²京大化研) ○太田 元博¹・笹森 貴裕²・時任 宣博²・倉持 幸司¹・椿 一典¹
- 1P-25 ベンゾサフィリンの合成
(¹愛媛大学院理工・²愛媛大 INCS) ○安倍 俊樹¹・中村 純¹・森 重樹²・中江 隆博¹・宇野 英満¹・奥島 鉄雄¹
- 1P-26 インドール-インドリノンの簡便な合成法の開発とその金属錯体に関する研究
(名大院工) ○滋野 亜美・廣戸 聡・忍久保 洋
- 1P-27 トリアゾピロロキノキサリン誘導体の合成と光学特性
(千葉大院工) 松本 祥治・○岩本 直樹・赤染 元浩
- 1P-28 テルピリジン部位を有する大環状アゾベンゼンの外部刺激による異性化制御
(¹筑波大数理物質・²学術物質科学センター(TIMSS)) ○山川 紘司¹・山村 正樹^{1,2}・鍋島 達弥^{1,2}
- 1P-29 環状カルボニリドとアセトキシプロペノイルオキサゾリジノンとの不斉付加環化と合成化学的応用
(信州大工) ○橋本 雄太・小川 周子・伊藤 謙之介・菅 博幸
- 1P-30 ロジウム(II)錯体を用いたカルボニリドとアリールアレンとの不斉付加環化反応
(北大院薬) Janagiraman Krishnamurthi・○竹田 幸司・南部 寿則・穴田 仁洋・Thrimurtulu Neetipalli・橋本 俊一

- 1P-31 金触媒によるイミノエステルとアセチレンを用いる連続的アゾメチンイリド形成
-[3+2]環化付加反応の開発
(富山大院薬) ○杉本 健士・保志場 友哉・山本 のぞみ・富永 大介・
湊 大志郎・松谷 裕二
- 1P-32 テンプレートを用いた[2+2]光付加反応によるスピロインドリン類の立体選択的合成
(お茶女大院理) ○宮本 千代・山田 眞二
- 1P-33 フェニルホモプロパルギルセレニドを用いたビニル置換基を持つ複素環化合物の合成
(金沢大院自然科学) ○藤田 康平・前多 肇・千木 昌人
- 1P-34 アミノアルコール有機分子触媒を用いる
1,2-ジヒドロピリジン類の不斉 Diels-Alder 反応
(¹室蘭工大院工・²東北薬大・³東北大院理巨大研セ・⁴東北大院理) ○小針 良仁¹・
奥山 祐子²・権 垠相³・古山 溪行⁴・小林 長夫⁴・岩佐 達郎¹・中野 博人¹
- 1P-35 A^{1,3}-歪みを連鎖させた線状共役系 polyenal の環化異性化反応への Pd 異性化触媒の利用
(第一薬大) ○白谷 智宣・岡田 昇・吉成 亮・吉田 将希・飯田 浩子・
増田 寿伸・小川 晴・長 普子
- 1P-36 親電子的アリル化反応によるピロロインドールアルカロイドの短工程合成
(長崎大院工) ○黒田 あずさ・小野寺 玄・木村 正成
- 1P-37 ルイス酸触媒を用いたシクロヘキサノンオキシムのベックマン転位
(¹山口大院理工・²宇部興産) 山本 豪紀¹・○尾崎 綾菜¹・古田 貴陽¹・米田 昌弘¹・
隅本 倫徳¹・堀 憲次¹・杉本 常実²
- 1P-38 アミノアズレン誘導体を用いた縮環アミノズレン類の合成検討
(東理大理工) ○中川 孟・塚田 学・阿部 憲孝・郡司 天博
- 1P-39 ルテニウム触媒による芳香族化合物と環状アルケニル炭酸エステルのカップリング
(慶大理工) ○原 悠介・荻原 陽平・河内 卓彌・垣内 史敏
- 1P-40 触媒を用いた *N*-イミドイル-2-アルキニルアニリン誘導体の位置選択的環化反応
(¹東理大院総化・²東理大理・³筑波大睡眠研究機構) ○江 雪¹・張 錦良²・
荒木 里之¹・杳村 憲樹^{2,3}・大谷 卓²・齊藤 隆夫^{1,2}
- 1P-41 パラジウム触媒を用いたニトリルに対する双極的アリル化反応の開発
(長崎大院工) ○山田 尚史・平田 剛輝・小野寺 玄・木村 正成
- 1P-42 Pd 触媒を用いたジアゾナフトキノンからの中・大員環エーテルの合成
(九工大院工) ○兼村 晃一・岡内 辰夫・北村 充
- 1P-43 ヨウ化糖を用いるアルコールの α 選択的リボフラノシル化反応の開発
(岐阜大工) ○梶野 麟・岡 夏央・竹内 薫・永川 晴奈・安藤 香織

- 1P-44 含窒素ヘテロ芳香族ヨードニウム塩の反応性制御とビアリール合成への応用
(立命館大薬) 森本 功治・○大西 佑亮・坂本 一真・関口 奨・
土肥 寿文・北 泰行
- 1P-45 グアニジノジアゾニウム塩を用いた第一級アミンのアジドへの変換
(九工大院工) ○加藤 聡・岡内 辰夫・北村 充
- 1P-46 一酸化炭素-セレン触媒系を用いた γ -ニトロブタノン誘導体からの多置換ピロール合成
(関西大化学生命工) ○増野 司・梅田 墨・西山 豊
- 1P-47 新しい Julia-Kocienski オレフィン化試薬の開発
(岐阜大工) ○鷺見 俊秀・河野 大喜・瀬見井 優・安藤 香織
- 1P-48 芳香環の直接的ラクタム化反応による効率的なジヒドロイソキノロン誘導体の合成
-強酸・室温条件下でのカルバメートの結合開裂によるイソシアネートカチオンの発生-
(東大院薬) ○黒内 寛明・澄田 明成・尾谷 優子・大和田 智彦
- 1P-49 ビニルスルホニウムイリドの環拡大反応における置換基効果
(¹神戸市立工高専専攻科 応用化学専攻・²神戸市立工高専 応用化学科)
○市瀬 佑磨¹・小泉 拓也²
- 1P-50 チアゾロベンザインを利用した多官能性ベンゾチアゾール合成法の開発
(東医歯大生材研) ○矢野 貴久・吉田 優・細谷 孝充
- 1P-51 水素結合能を有するプロリン型キラルイオン液体の不斉反応への応用
(¹大分大工・²近畿大工) ○山本 勇樹¹・信岡 かおる¹・北岡 賢²・石川 雄一¹
- 1P-52 アミン有機分子触媒的不斉 Michael 反応を用いる光学活性ワルファリン類の合成
(室蘭工大院工) ○熊谷 淳・小針 良仁・関 千草・上井 幸司・中野 博人
- 1P-53 プレンステッド塩基としてアミノアルコール有機分子触媒を用いる
3-ヒドロキシ-2-ピリドン類の不斉 Diels-Alder 反応
(¹室蘭工大院工・²東北大院理巨大研セ・³東北薬大・⁴東北大院理、⁵内蒙古師範大)
○高橋 利尚¹・権 垠相²・奥山 祐子³・小林 長夫⁴・古山 溪行⁴・願 代⁵・
岩佐 達郎¹・小針 良仁¹・上井 幸司¹・関 千草¹・中野 博人¹
- 1P-54 キラルビス(グアニジノ)イミノホスホラン有機超強塩基触媒の創製による
不斉触媒反応の開発
(¹第一三共(株)・²東北大院理) 武田 斉大¹・○寺田 眞浩²
- 1P-55 環集合系2連続第四級炭素の立体選択的構築反応と
インドールアルカロイド合成への適用
(明治薬大) ○山本 由実子・河原塚 悠・樋口 和宏・川崎 知己
- 1P-56 有機不斉触媒活用不斉マイケル付加反応の開発：第四級不斉炭素中心の構築

(高知大理) ○亀井 康平・渡邊 力・小槻 日吉三

1P-57 3-アルコキシベンゾ[c]チオフェン-1(3H)-オン及び
3-アルコキシイソベンゾフラン-1(3H)-オンの合成

(鳥取大院工) ○黒田 美波・神部 雄紀・小林 和裕

1P-58 2-(ブロモメチル)フェニルイソチオシアナートを用いる
3,1-ベンゾチアジン誘導体の合成

(鳥取大院工) ○江崎 光佑・小林 和裕

1P-59 分子内ヨードエーテル化反応を用いる *bis*-及び *fused*-THF 骨格の
立体選択的構築法の開発

(阪大院薬) 藤岡 弘道・○山川 真希・倉知 孟史・沖 友博・
林 達也・村井 健一

1P-60 3 位置換 2-トリフルオロメチルインドールの合成研究

(大阪大谷大薬) ○千原 佳子・平 佳央理・伊藤 麻奈美・宮座 里奈・
馬場 瑞慧・池尻 昌宏・宮下 和之

1P-61 不斉クロロ化アルドール反応を用いたキラルなヘテロ四員環化合物の合成

(¹熊本大院薬・²熊本大院先導機構) ○野崎 裕乃¹・小谷 俊介²・杉浦 正晴¹・
中島 誠¹

1P-62 トリフルオロメタンスルホン酸を用いた

3-アルキリデンオキシインドール誘導体の合成

(¹東理大院総化・²東理大理・³筑波大学睡眠研究機構) ○大土 俊文¹・沓村 憲樹^{2,3}・
大谷 卓²・齊藤 隆夫^{1,2}

2日目 10月18日(金)

Session 2-1 9:00~10:16 口頭発表 座長：有澤 光弘

- 20-01 Pd-SPRIX 触媒を活用するフラン誘導体のエナンチオ選択的合成
(阪大産研) ○竹中 和浩・Suman C. Mohanta・Yogesh D. Dhage・笹井 宏明
- 20-02 C-S 二座型配位子-パラジウム触媒による複素環ケトンのワンポット合成
(長崎大院医歯薬) ○濱口 典久・栗山 正巳・尾野村 治
- 20-03 マンガン(III)に基づく酸化的環化反応をカギ反応とする複素環化合物の合成
(熊本大院自然理学) ○森川 雅弘・西野 宏
- 20-04 α -ピロンと硫黄イリドから生成するシクロプロパン中間体の開環を伴う骨格変換反応
(京都薬大) ○三浦 拓也・藤岡 咲・Navnath Dnyanoba Yadav・岩崎 宏樹・小関 稔・小島 直人・山下 正行

Session 2-2 10:26~11:42 口頭発表 座長：西野 宏

- 20-05 有機ケイ素化合物を活性化剤とした新規 Ugi 型反応の開発
(金沢大院自然科学) 添田 貴宏・○田村 要・宇梶 裕
- 20-06 ヒドロキシカルビノールアミドからの立体特異的スピロ環形成反応
(千葉大院薬) ○青木 麻里恵・鈴木 紀行・石川 勉
- 20-07 ビナフタレンジアミン類の骨格転位反応による
ジベンゾフェナジン類の選択的合成と物性
(阪大院工) 武田 洋平・○岡崎 真人・南方 聖司
- 20-08 ルイス酸によるエテントリカルボン酸アレニルエステルおよび
アミドの環化反応
(¹奈良教大・²阪府大院工) 山崎 祥子¹・○福島 悠吾²・小川 昭弥²

次回大会開催アナウンス (13:00~13:05)

Session 2-3 13:05~14:02 口頭発表 座長：根東 義則

- 20-09 ピペリジニル環を有したドパミン D3 受容体イメージング剤の開発
(¹秋田脳研放射・²分子研協奏セ・³名古屋大環境) ○山口 博司¹・黒田 泰弘²・村田 静昭³
- 20-10 トランスグリコシル化反応を用いたプリン塩基を有する *N*-メチル-2',4'-BNA^{NC} の
合成と物性評価
(¹阪大院薬・²(株)BNA) ○藤坂 朱紀¹・張 功幸¹・田熊 寛子¹・今西 武^{1,2}・小比賀 聡¹

20-11 CG 塩基対を選択的に認識する N^2 -修飾イソシチジン誘導体の合成と 3 本鎖形成能評価
(九大院薬) ○岡村 秀紀・谷口 陽祐・佐々木 茂貴

Session 2-4 14:02~14:59 口頭発表 座長：濱田 康正

20-12 ラジカル環化による 2-ベンズアゼピンの合成とそれを用いた
新規創傷治癒促進薬の開発

(¹山口大工・²山口大医) ○上村 明男¹・宗 正浩¹・小竹 智子¹・石原 友里子¹・
林 貴寛¹・松浦 健二²・乾 誠²

20-13 プロペラン-キノリン型 δ 選択的化合物の設計・合成およびその薬理作用

(¹筑波大院数理物質・²筑波大睡眠研究機構・³北里大薬・⁴昭和大薬) ○中嶋 龍^{1,2,3}・
山本 直司²・平山 重人³・岩井 孝志³・根本 徹³・藤井 秀明³・合田 浩明^{3,4}・
広野 修一³・長瀬 博^{2,3}

20-14 プロリン型二環性 β -アミノ酸二量体の分子内架橋による
アミドシス・トランス平衡の制御

(¹東大院薬・²徳島文理大香川薬) ○劉 シン¹・岩間 道政¹・尾谷 優子¹・川幡 正俊²・
山口 健太郎²・大和田 智彦¹

Session 2-5 15:09~16:06 口頭発表 座長：木村 正成

20-15 (+)-Roseophilin の合成研究

(¹東大院薬・²名大院創薬) ○岩井 ゆり¹・中島 彩¹・下川 淳²・福山 透²

20-16 Ugi 反応を用いた海洋天然物の合成研究

(高知大理) ○齋藤 健太・三村 利香・市川 善康

20-17 Pd 触媒による分子内 Friedel-Crafts 型置換反応の開発と
Pararycolin 類の不斉全合成への応用

(千葉大院薬) ○鈴木 雄太・根本 哲宏・松尾 宜朗・角河 和未・濱島 祥就・
濱田 康正

Session 2-6 16:06~17:04 口頭発表 座長：佐治木 弘尚

20-18 アクロメリン酸 A の合成研究

(阪市大院理) ○御前 公美・大船 泰史・品田 哲郎

20-19 Welwistatin の全合成研究

(¹長崎大院医歯薬・²オート・アルザス大学ミュールーズ国立高等化学院)
○小嶺 敬太¹・野村 祐介¹・Cyril Pieri²・高橋 圭介¹・石原 淳¹・畑山 範¹

2O-20 (-)-Indolactam V の全合成

(東北大院薬) ○野地 寿治・岡野 健太郎・徳山 英利

ポスター発表(2P-01~62) 17:05~18:05

2P-01 生体不斉還元モデル反応における架橋型 NADH モデル分子の遮蔽効果と立体選択性

(早大先進理工) ○今田 めぐみ・小川 熟人・鹿又 宣弘

2P-02 DNA の B-Z 平衡と[5]ヘリセンリガンドの不斉平衡に基づく動的な不斉誘起の検討

(九大院薬) ○川良 健祐・辻 巖一郎・佐々木 茂貴

2P-03 ウラゾールおよび 1,2,4-トリアゾリン誘導体を正極活物質とする

有機二次電池の充放電挙動

(¹神戸市立工高専 応用化学・²村田製作所・³稲畑ファインテック) ○小泉 拓也¹・
宇都宮 有咲¹・宮本 佳卓¹・奥村 亮²・丸山 則彦²・佐藤 正春²・三浦 洋三³

2P-04 イオン液体を活用したセルロースのフルフラールへの変換反応

(¹大分大工・²近畿大工) ○中野 貴士¹・北岡 賢²・信岡 かおる¹・石川 雄一¹

2P-05 IF₅-ピリジン-HF を用いたフッ素化反応

(¹北大院工・²北大総合化学院) ○原 正治^{1,2}・布施 ちあき²・國頭 正貴²

2P-06 プロリンをモチーフとするキラルイオン液体型触媒を用いた不斉[4+2]環化付加反応

(¹大分大工・²近畿大工) ○平野 和也¹・信岡 かおる¹・北岡 賢²・石川 雄一¹

2P-07 スピロ環骨格のらせん不斉に基づく不斉 P 3 ホスファゼニウム化合物の設計開発

(¹東北大院理・²第一三共(株)) ○大石 将文¹・後藤 健吾¹・武田 斉大²・
近藤 梓¹・寺田 眞浩¹

2P-08 インターカレーター接合型ポルフィリンの合成及びイオン液体中での
DNA との相互作用

(¹大分大工・²近畿大工) ○北川 絵理¹・信岡 かおる¹・北岡 賢²・石川 雄一¹

2P-09 デノソミン-VD₃ハイブリッドの設計と合成を基盤とした

新規アルツハイマー治療薬の開発研究

(¹富山大院薬・²富山大和漢研) ○矢島 久成¹・杉本 健士¹・湊 大志郎¹・
東田 千尋²・松谷 裕二¹

2P-10 Triostin A およびその誘導体の合成に関する検討

(岐阜薬大) ○竹中 芽衣・服部 幸三・奥田 健介・平山 祐・永澤 秀子

2P-11 9 位に糖骨格をもつエリプチシン誘導体の合成

(東理大理工) ○佐藤 直哉・河合 侑・池田 玲子・
坂井 教郎・小中原 猛雄

- 2P-12 9位に親水基を有する3-(*m*-フェノキシベンジル)アミノ-β-カルボリン類の合成
(東理大理工) ○對馬 大郎・木越 悠太・伊藤 与詩乃・池田 玲子・坂井 教郎・小中原 猛雄
- 2P-13 イソオキサゾールを用いるピリドピリミジン誘導体の合成とその抗腫瘍活性
(東理大理工) ○福田 真仁・染矢 稔宗・池田 玲子・坂井 教郎・小中原 猛雄
- 2P-14 フコシダーゼ阻害が期待されるアミド型イミノ糖の合成および活性評価
(¹富山大院理工・²富山大院生命融合・³富山大病院薬・⁴長崎大院薬)
○伊福 翔平¹・岡城 徹²・中川 進平³・加藤 敦³・足立 伊佐雄³・Peter G. Kirira⁴・尾野村 治⁴・豊岡 尚樹^{1,2}
- 2P-15 1-置換-β-carboline 誘導体の抗腫瘍活性における構造最適化
(東理大理工) ○荻原 崇史・武江 彩子・伊藤 与詩乃・池田 玲子・坂井 教郎・小中原 猛雄
- 2P-16 ジャドマイシン類の合成研究
(千葉大院薬) ○加藤 里穂・鈴木 紀行・石川 勉
- 2P-17 非天然型複素環置換様式を有するデンドロアミド A アナログの合成研究
(大阪大谷大薬) ○前崎 直容・小南 淳・中井 雄人・広川 美視・北村 麻理愛
- 2P-18 セレノアルデヒドの環化付加と立体特異的環縮小を利用する5員環セレノ糖類の合成
(金沢大院自然科学) ○安田 陽平・鳥畑 誠・前多 肇・千木 昌人
- 2P-19 ヘテロ環直結型クロロフィル誘導体の合成検討
(立命館大院生命科学) ○村井 勇太・民秋 均
- 2P-20 分子内ビアリールカップリング反応を経たニグリカニンの合成
(¹富山大院工・²岡山大院医歯薬) ○西森 豪¹・竹村 麻美¹・余野木 温郎¹・堀野 良和¹・竹内 靖雄²・原山 尚²・阿部 仁¹
- 2P-21 新規メロテロペノイド coibanol A の合成研究
(東京薬大生命) ○篠部 歩・小林 豊晴・阿部 秀樹・伊藤 久央
- 2P-22 天然フラボノイドの合成研究
(静岡県大薬) ○飛坐 愛輝・塚口 雄太・稲井 誠・浅川 倫宏・濱島 義隆・菅 敏幸
- 2P-23 トロンボキサン B₂ の全合成研究
(金沢大院医薬保) ○木内 貴彬・松尾 淳一

- 2P-24 一電子 σ 結合によりジヒドロジボリン環を形成する
ジボリルビフェニルの合成と物性評価
(¹ 阪府大院工・² 阪府大工・³ 京大化研・⁴ JST さきがけ・⁵ 阪府大 RIMED)
○西村 和樹¹・横山 亮太²・若宮 淳志^{3,4}・村田 靖次郎³・
太田 英輔^{1,5}・池田 浩^{1,5}
- 2P-25 アセチレン基導入によるアズレン-アザアズレン共役系オリゴマーの合成
(東理大理工) ○下采 大悟・塚田 学・阿部 憲孝・郡司 天博
- 2P-26 機能性カリックス[4]チオフエン誘導体の合成と反応
(近畿大理工) ○竹内 規貴・仲程 司・藤原 尚
- 2P-27 ジチエノチオフエンを基体とする新規拡張 π -共役発光体の合成と光物性
(佐賀大院工) 都 貞喜・Zannatul Kowser・○大和 武彦
- 2P-28 β 位にアミノ基を導入したBODIPYの酸化による様々なBODIPYオリゴマーの合成
(名大院工) ○横井 寛生・和智 成彦・廣戸 聡・忍久保 洋
- 2P-29 ヘテロールをコアユニットとした分岐型オリゴチオフエン誘導体の合成と物性
(岩手大工) ○村岡 宏樹・氏家 心平・窪田 駿平・小川 智
- 2P-30 ピリダインとアジドの1,3-双極付加環化反応によるトリアゾロピリジンの合成
(¹ 北大院薬・² ACT-C, JST) ○齋藤 望¹・中村 健一¹・佐藤 美洋^{1,2}
- 2P-31 銅触媒によるO-プロパルギルオキシムと親双極子剤との分子間カスケード反応による
オキサゼピンの合成
(東北大院理) ○中村 達・工藤 裕・寺田 眞浩
- 2P-32 電子不足ロジウム(III)錯体触媒によるC-H結合活性化を経由する
室温でのインドール合成
(東農工大院工) ○星野 友希・柴田 祐・田中 健
- 2P-33 Boc₂Oにより促進される分子内オキシム-オレフィン付加環化反応
(昭和薬大) 竹内 祐輝・高橋 和紗・外山 亮介・善財 さくらこ・
森田 延嘉・岡本 巖・○田村 修
- 2P-34 発表中止
- 2P-35 1-(トリフルオロメチル)ベンゼンスルホニルイサチン類の合成と光化学反応
(愛知工大工) 立木 次郎・○近藤 聖人
- 2P-36 ヒドロアミノ化を伴う1,6-ジイン環化反応
(岐阜大教) 永田 早美・伊藤 幸照・○吉松 三博
- 2P-37 イミダゾピリジン型配位子を用いたMizoroki-Heck反応
(¹ 千葉大学共用機器センター・² 千葉大院工) 八木下 史敏¹・○野村 航²・塩野 紗季²・
三野 孝²・坂本 昌巳²

- 2P-38 遷移金属触媒によるピリジン側鎖アルキル基の位置選択的 C(sp³)-H ホウ素化反応：
固相担持ホスフィン配位子の効果
(北大理) ○岩井 智弘・村上 遼・原田 友哉・澤村 正也
- 2P-39 キノリン類の 8 位選択的 C-H ホウ素化反応：シリカ担持ホスフィン-Ir 触媒の適用
(¹北大理・²Durham University・³Julius-Maximilians-Universität Würzburg) ○小西 菖太¹・
川守田 創一郎¹・岩井 智弘¹・Patrick G. Steel²・Todd B. Marder³・澤村 正也¹
- 2P-40 β-CF₃置換アクリロイルピラゾールを用いる触媒的不斉反応の開発とその応用
(¹島根大院総理工・²九大先導研) ○松井 省吾¹・大山 昭裕¹・田中 淳二²・
和田 英治¹
- 2P-41 ルテニウム触媒による C-H 閉環反応を利用した dibenzopyranone 類合成
(東北大院薬) ○稲本 浄文・門川 純・根東 義則
- 2P-42 イリジウム触媒を用いた多置換ピリジン塩類の不斉水素化反応
(阪大院基礎工) 喜多 祐介・飯室 敦弘・○樋田 翔士・真島 和志
- 2P-43 Rh(II)触媒 C-H アミノ化に基づく複素環合成
(長崎大院医歯薬) ○高橋 圭介・山口 大介・石原 淳・畑山 範
- 2P-44 炭素-窒素軸不斉配位子を用いたパラジウム触媒による
インドール類の不斉アリル位アルキル化反応
(千葉大院工) 三野 孝・○西川 健士・石川 美穂・坂本 昌巳
- 2P-45 スルホキシドの特性を利用したベンザイン発生法の開発と多置換複素環合成への展開
(東医歯大生材研) ○内田 圭祐・吉田 優・細谷 孝充
- 2P-46 新規なニトロアセトニトリルの合成等価体の開発
—選択的なマイケル付加反応の検討—
(高知工科大院環境理工) ○武藤 京・浅原 時泰・杉本 隆一・
西郷 和彦・西脇 永敏
- 2P-47 イミダゾリウム含有リガンドを利用したリサイクル反応の開発
及び医薬品合成への応用
(¹武庫川女大薬・²京都薬大) ○内本 ひとみ¹・窪 弥生¹・川崎 郁勇¹・有光 健治¹・
山下 正行²・太田 俊作²・西出 喜代治¹
- 2P-48 ジスルフィド類を用いたイミンまたはラクタム構造を有する
1,5-ベンゾチアゼピン類の合成
(明治大院理) ○今元 惇哉・板橋 沙央梨・宮腰 哲雄
- 2P-49 Click Chemistry による 1,2,3-トリアゾリル基を有する

N-アセチルガラクトサミン誘導体の合成

(愛知教大分子生命) ○山崎 綾乃・加藤 弘太郎・小島 俊太郎・
羽瀧 脩躬・中野 博文

2P-50 イサチン誘導体への触媒的アミドアリル化反応による キラルスピロラクトン合成法の開発

(¹静岡大創造科学技術大学院・²静岡大院工) ○村田 優介¹・仙石 哲也²・
高橋 雅樹²・依田 秀実^{1,2}

2P-51 有機不斉触媒活用不斉マイケル付加反応の開発: シクロヘキサジエノン類の不斉識別反応

(高知大理) ○宮前 直夢・渡部 忠尚・森高 真弥・小槻日 吉三

2P-52 Lewis 塩基触媒タンデム反応による立体選択的 1,3-ジアミン合成

(¹熊本大院薬・²熊本大院先端機構) ○柏木 健¹・小谷 俊介²・
中島 誠¹・杉浦 正晴¹

2P-53 チオ尿素系有機触媒を活用した新規 Friedel-Crafts ベンジル化反応の開発

(高知大理) ○松木 葵・渡部 忠尚・小槻日 吉三

2P-54 2,6 位にシクロヘキシル基を有するピペリジンの合成と応用

(広島大院理) ○森迫 祥吾・山本 陽介

2P-55 2-アルキリデン-3,1-ベンゾオキサチン-4-オンの合成と酸化反応による E/Z 異性体の構造決定

(¹産総研・²東理大理工) 清水 政男¹・○山中 政貴²・島田 茂¹・安藤 亘¹・
小中原 猛雄²・坂井 教郎²

2P-56 新規含フッ素ベンゾ[h][1,6]ナフチリジン誘導体の簡便合成 (2)

(神戸大院工) ○畠中 瑞生・安藤 由将・岡田 悦治

2P-57 新規含フッ素キノリン縮合複素環化合物の簡便合成

(神戸大院工) 畠中 瑞生・○倉谷 昌幸・森 隆・芦田 拓郎・岡田 悦治

2P-58 NaHSO₄/SiO₂ 存在下 β-ジケトン類およびベンジル型アルコールを用いた クロメン類の one-pot 合成

(¹日大理工・²日大文理) ○青山 忠¹・山本 巧¹・滝戸 俊夫¹・小泊 満生²

2P-59 有機亜鉛試薬を用いた、芳香複素環化合物の酸化的カルボニル化反応の開発

(東北大院薬) ○藤村 英範・吉川 晶子・稲本 浄文・根東 義則

2P-60 ピロロ[2,3-f]インドールの合成とその反応

(¹愛媛大院理・²愛媛大 INCS・³株式会社日本触媒) ○芳野 真己¹・森 重樹²・
中江 隆博¹・奥島 鉄雄¹・青木 正矩³・増田 豪³・宇野 英満¹

2P-61 ルイス酸触媒によるインドールあるいはピロールへのアミノメチル化の
位置選択的制御

(東理大理工) ○坂井 教郎・岡野 秀俊・池田 玲子・小中原 猛雄

2P-62 アンモニウムトリブロミドによる pyridine-2-*N*-(2-bromoethyl)carboxamide の合成

(福島医大医) ○佐山 信成

3 日目 10 月 19 日 (土)

Session 3-1 9:00~10:16 口頭発表 座長：菅 博幸

- 3O-01 硫酸エステルを触媒とする
光学活性 1 位アルケニル置換テトラヒドロイソキノリンの合成
(京都薬科大) ○佐々木 舞・河井 伸之・上西 潤一
- 3O-02 キラル塩基を用いるジインおよびエンイン系の触媒的不斉ドミノ環化異性化反応
(¹熊大院自然・²熊大先導機構・³九大先導研) ○有田 光佑¹・古澤 将樹¹・
今堀 龍志²・井川 和宣³・友岡 克彦³・入江 亮¹
- 3O-03 不斉記憶型 Dieckmann 縮合を用いた四置換炭素含有複素環の不斉構築
(京大化研) ○木下 智彦・吉村 智之・渡辺 俊英・古田 巧・川端 猛夫
- 3O-04 Protubonine 類およびそのフッ素類縁体の合成研究
(富山大院薬) ○安田 洋子・廣野 翔太・南部 寿則・藤原 朋也・矢倉 隆之

Session 3-2 10:26~11:42 口頭発表 座長：西脇 永敏

- 3O-05 ベンズイミダゾ[1,2-a]キノリン類の新規合成法の開発
(東京薬大薬) ○加藤 淳也・伊藤 勇太郎・伊集院 良祐・
青山 洋史・横松 力
- 3O-06 有機分子触媒によるキラルテトラミン酸とアルデヒドとの三分子タンデム反応の開発
(静岡大院工) ○仙石 哲也・鈴木 康資・中山 健・高橋 雅樹・依田 秀実
- 3O-07 シリルピリダインを用いる多置換イソキノリン骨格の位置選択的構築法の開発
(¹阪大院薬・²静岡県大薬) ○井川 貴詞¹・浦田 博一²・
西山 剛史²・赤井 周司¹
- 3O-08 拡張型プンメラー反応を用いたフェノールからの直接的多置換ベンゾフラン合成
(京大院理) ○村上 慧・依光 英樹・大須賀 篤弘

Session 3-3 12:45~13:42 口頭発表 座長：入江 亮

- 3O-09 光照射下における α -アミノアルキルラジカルのニトロンに対する付加反応
(信州大工) ○伊藤 謙之介・菅 博幸
- 3O-10 プロパルギルカチオンを利用した有機アジドとの迅速トリアゾール環構築法の開発
(奈良先端大物質) ○谷本 裕樹・張 歆・垣内 喜代三
- 3O-11 鉄触媒を用いたアミン類の酸化的 3 位官能基化反応
(¹東大院薬・²JST-ERATO) ○高須 典明¹・生長 幸之助¹・金井 求^{1,2}

Session 3-4 13:42~14:39 口頭発表 座長：赤井 周司

30-12 金触媒を用いた三成分環化反応によるジヒドロピラゾールの合成と
CK2 阻害剤開発への応用

(¹京大院薬・²近畿大薬) ○大野 浩章¹・鈴木 大和¹・侯 増燁¹・呉 竜英²・仲西 功²・
平澤 明¹・大石 真也¹・藤井 信孝¹

30-13 ゲフィロトキシンの全合成

～官能基選択的なアミド基への求核付加反応の開発と応用～

(慶大理工) ○佐藤 隆章・白兼 研史・和田 崇正・寄立 麻琴・南川 亮・
高山 展明・千田 憲孝

30-14 (+)-Kopsihainanine A の不斉全合成

(金沢大院医薬保) 水谷 仁弥・○安田 茂雄・向 智里

Session 3-5 14:45~15:42 口頭発表 座長：向 智里

30-15 Crambescin B カルボン酸の合成

(名大院生命農) 石川 裕生・澤山 裕介・○中崎 敦夫・西川 俊夫

30-16 軸不斉を有するキラルな DMAP 誘導体の創製および不斉 Steglich 反応への適用

(¹岡山大院自然・²岩手大工) ○萬代 大樹¹・由利 和信¹・明日 卓¹・藤原 卓真¹・
是永 敏伸²・菅 誠治¹

30-17 メタルフリーな環化付加型反応を利用する複素環合成

(¹東京農工大院工・²昭和薬大) ○齊藤 亜紀夫¹・神原 結衣¹・
谷口 彰啓²・榛澤 雄二²

Session 3-6 15:42~16:39 口頭発表 座長：大野 浩章

30-18 置換基間反応を用いた 1-メチル-2-キノロン骨格の活性化

(高知工科大環境理工) ○浅原 時泰・陳 新・小廣 和哉・杉本 隆一・
西郷 和彦・西脇 永敏

30-19 パラジウム炭素触媒的閉環反応による含窒素複素環合成

(岐阜薬大) ○門口 泰也・丸本 貴久・野崎 慶・高松 春樹・前嶋 寿英・
澤間 善成・佐治木 弘尚

30-20 1,2-ビス (2-エチニルフェニル) ジテルリド類のヨウ素環化反応

(¹北陸大薬・²立教大理) ○要 衛¹・指田 春喜¹・箕浦 真生²